見附市立見附第二小学校　学校だより第６号②

杉の子

令和6年10月3日
見附市杉澤町3561番地
TEL　0258-62-0314
教育目標「学びを高める子ども」
https://www.city.mitsuke.niigata.jp/site/mdaini/

前期学校評価（中間評価）とこれからの取組について（お知らせ）

今年度、「自他のよさを認め、よりよい学校生活をつくりだす子どもの育成 ～表現力の高まりを目指して～」を重点目標とし、「楽しい学校・美しい学校・鍛え合う学校」を目指し、教育活動を進めております。７月の各種アンケート結果等をもとに、前期学校評価を実施しました。その結果とこれからの取組の概要をお知らせいたします。

学校評価－１学期の教育活動と児童の様子

〇知育（確かな学力）、徳育（豊かな心）、体育（健やかな心身）ともに、すべてA評価でした。
〇見附市の教育理念、「ふるさと見附を愛する子ども」「世に役立つことを喜びとする子ども」の具現に向けた、ふるさとを思う気持ち、人の役に立つ人間になりたいという気持ちの高まりもより見られます。成長を感じている児童が多いです。うれしいことです。
〇学校以外で、読書を1週間に４日以上している児童が67.8%、家のお手伝いや仕事を１週間に４日以上している児童が71.4%です。どちらも市内１位です。ご家庭での取組ありがとうございます。これからも啓発活動を進めていきます。よろしくお願いいたします。

「知育」「徳育」「体育」については、次のとおりです。

１ 知育（確かな学力）－基礎基本を身に付け、深く考える子どもの育成－

【成果目標に対する評価】

※肯定的回答が 80%以上はA、70%以上 80%未満はB

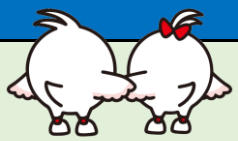
成果目標	評価 前期	
① 学力がつくように熱心に教えてくれる（児童）	A	①②とも肯定的評価は100%を維持しています。一人一人の児童に寄り添った指導支援に努めていることが評価に表れています。
② 適切な学習指導がなされている（保護者）	A	

【後期に向けて】
〇家庭学習が充実するよう、学校でのプランニングの時間を十分確保したり、家庭学習の内容や方法を紹介したりする等、自分に合った学習方法がより身に付くようにしていきます。
〇校内研修等を通して、職員研修を充実させ、複式教育、少人数学級のよさを生かし、より一層、児童が主体的に学び、学ぶ楽しさを味わえるよう、指導方法等を工夫していきます。

2 徳育（豊かな心）－自他を大切にのびのびと生活する子どもの育成－

【成果目標に対する評価】

※肯定的回答が 80%以上はA、70%以上 80%未満はB

成果目標	評価 前期	
① ふるさとが好き（児童） 	A	①②③とも肯定的評価は100%でした。学校行事や生活科、総合的な学習の時間に、地域環境を生かし、保護者や地域の方と関わりながら、学習を進めることができたことが評価に表れています。
② 人の役に立つ人間になりたい（児童）	A	
③ 地域の特色を生かした学校づくりを進めている（保護者）	A	

【後期に向けて】

○学校行事や学習においても、見附第二小学区やふるさと見附のよさが実感できるよう、総合的な学習の時間「杉の子プラン」をもとに、見附第二小でしかできない、見附第二小だからできる取組を、保護者、地域の方と協働しながら進めていきます。

○異年齢集団での活動で様々な役割を経験し、共生意識、自己有用感を高めていきます。

○「めあてカード」「キャリア・パスポート」を活用し、全体でも互いのがんばりや成長を確認、自覚させ、自他のよさに気付き、互いを認め合える関係づくりに力を入れていきます。

3 体育（健やかな心身）－自分の健康･元気を自分でつくる子どもの育成－

【成果目標に対する評価】

※肯定的回答が 80%以上はA、70%以上 80%未満はB

成果目標	評価 前期	
① 睡眠を８時間以上している（児童）	A	睡眠を８時間以上している児童は92%と昨年度前期より８%増えています。昨年度から取り組んでいる成果が表れています。 体育の授業を好きな児童が 100%となりました。楽しみながら行える運動遊びやボールゲーム等を取り入れた成果です。
② 体育の授業が好き（児童）	A	

【後期に向けて】

○睡眠を軸とした望ましい生活習慣を育むよう、ミニ保健指導と専門家を招いて行う指導の実施、元気アップカードの活用、個別の保健指導に取り組む等、家庭と協力して取組を進めていきます。

○体育の授業では、めあてと見通しをしっかりもたせて取り組ませ、振り返りを行うことで自分の頑張りや成長が実感できるよう働きかけ、楽しく体力の向上を図っていきます。